

Rセミナー研修会 秋期

— セファロの活用とバンド臨床 —

適切な診断・プログノーシス・長期の治療計画、治療中のモニターリング、術後評価は矯正歯科臨床の「いろは」ですが、診療所のマネジメントにおいても威力を発揮することは、案外知られていません。1日目は、CBCTセファログラム画像からセファロ専用ソフトを使わずに正確にトレーシングするシステムを紹介し、頭頸部の解剖学の基礎から臨床までを学びます。2日目は臨床の実践編です。とりわけオーソドントラム社製バンドを活用したorthodontics と orthopedicsの双方へ最大の成果を上げる治療メカニクス、歯列と顔の成長に絶大な影響を及ぼす呼吸と筋肉について学びます。



講師：新藤 勝之

日本歯科大学卒業(1985)、東京歯科大学矯正歯科学教室卒業後研修過程(1988)「まちの歯ならびクリニック」開設(1988～)、歯学博士

経歴・研究：一般社団法人 構医研究機構理事 日本歯科大学 第一解剖学教室にて顎関節の組織学的研究

Dr. RickettsよりBioprogressiveを学ぶ、バイオメカニクスと口腔顔面成長、日本人小児用の顎外牽引、18Kリボンワイヤーの研究開発に従事

最近の出版図書：

「Ricketts' Bioprogressive: An Orthodontic Philosophy for Future Generations」ネクストパブリッシング社(2021)

【セミナー内容】

▼11/21 1日目：基礎編 9:00-18:00

- ① Ricketts' Bioprogressive とは？
- ② 頭頸部の階層機構(臨床のかなめ)
- ③ 軟組織と機能の影響力
- ④ トレース実習(Frontal と Lateral)
- ⑤ セファロの統合解釈
- ⑥ 目標の鮮明化&Sequential な治療計画
- ⑦ モニタリング(治療の安全性担保)

▼11/22 2日目：応用編 9:00-18:00

- ⑧ 下顎アーク成長に基づく長期予測法
- ⑨ 症例検討(小児～成人)
- ⑩ 下顎智歯に関する臨床考察
- ⑪ とくに早期治療で不可欠なバンド技術
- ⑫ 装置の特徴と調整、適用症例
Q/H・3D-lingual・H/G・Bumper・Utility arch
- ⑬ デジタル矯正の活用

開催日時 2024年11月21日(木)、22日(金)
両日 9:00～18:00

会場 オーソドントラム 3F 会議室
東京都中央区日本橋人形町 2-7-15

受講費 21日：基礎編 4万円
22日：応用編 4万5千円(両日実習材料費込み)
*応用編のみのご受講はできませんのでご確認お願い致します。

募集人数 16名(募集人数を超えたお申し込みがありました場合は次回
の開催日に振替させて頂きます。(お申し込み順) また、
最小開催人数(5名)に満たない場合は次回開催の部
に順延となります。ご了承のほどお願い致します。)

*ご入金確認後、お申込み完了とさせていただきます。
*恐れ入りますがお振込み手数料は各自ご負担願います。
*キャンセルは1ヶ月前までとさせていただきます。
*ご返金する場合は手数料を差し引いた金額となります。
*1ヶ月前までにご入金がない場合は自動的にキャンセルとなります。
*お申込みご確認後、実習でご使用になる器材の詳細、会場への地図をお知らせ致します。

受講費お振込み先

三井住友銀行 人形町支店
普通1677678
有限会社オーソドントラム 講習会3

- 〈ご用意頂くもの〉
- ・ノギス(デジタル推奨)
- 〈貸出し〉
- ・コンパス
 - ・シャーペン(1.3mm)
 - ・ヤングプライヤー
 - ・スリージョー

5年後の予測図
早期治療の成功
長期成長予測法
Long Range Facial Growth Forecasting
U5/L8 Ext. 7y 7m ⇒ 14y 0m 9y 9m 15y 2m



下記ご記入のうえFAX、または2次元コードよりお申し込み下さい。

ご診療室名またはお名前		<input type="checkbox"/> 大学医局員の先生は <input checked="" type="checkbox"/> を入れて下さい	
ご住所〒		受講希望講座	<input type="checkbox"/> 基礎編 <input type="checkbox"/> 応用編
TEL	FAX	携帯	
メール		ご出身大学	

